会員各位

2013年2月
日本化粧品技術者会 東京支部

第262回「学術講演会」のご案内

春寒の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。
さて今回は2題のテーマで「学術講演会」を開催致します。
1題目は、最近マーケティングリサーチに取り込む手法として注目されている“行動観察”について解説いただきます。人が何をどのように使って、どのような姿勢で様々なことを行っているのかを見て、結果を解析し応用する手法について、越野先生に興味深いお話を伺います。
2 題目は、7 年ぶりに地球に帰還した小惑星探査機“はやぶさ”の快挙は記憶に新しいことです。この時に実際の回収を担当された並木先生に、今後の展望も含め当時の状況と宇宙のロマンをお話頂きます（昨年春に当会主催技術見学会でJAXA相模原キャンパスを訪問し、“はやぶさ”に関する展示を拝見しました。その際に聞けなかったエピソード等含めてお話頂きます）
皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。　（学術部会A）

記

1. 日 時 ： 2013年3月7日（木） 13:30～16:30 （13:00～ 受付開始）
2. 場 所 ： 学士会館（神田） 2F－202号室（地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照）
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03－3292－5936
3. 講演

【講演-1】 13:30～15:00

「事実」起点の潜在ニーズ・リスク・スキル抽出手法「行動観察」とは？

～ ヒットの芽・改善のカギは「現場」にある！～

株式会社 エルネット 行動観察推進部長
大阪ガス行動観察研究所 主席研究員　　越野 孝史 氏

［要旨］
普段なら見過ごしてしまうような、お客さまの何気ない行動…実はそこには新しい商品の芽や、商品・サービスの改善につながるようなヒントが潜んでいます。
しかし、効果的にこれらを発見するには、体系化された「観かた」が必要です。
ここでは、どんな準備をしてどのように観るのか？そして分析の視点はどのようなものか？など、「行動観察」手法の基礎について、当社での 350 件を越える実績をもとに、多数の事例を交えて解説します

［講師略歴］
1958年 福井県生まれ
1983年 立教大学経済学部卒業後、大日本印刷㈱、㈱ドゥ・ハウス取締役
2006年 ㈱エルネット入社。
現在、㈱エルネット 行動観察推進部長 兼 ビジネス企画部長。大阪ガス行動観察研究所主席研究員

【講演-2】 15:10～16:30

7年間に及ぶ小惑星探査機「はやぶさ」の軌跡、これからの科学観測

独立行政法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙教育センター 非常勤講師 並木 道義 氏

［要旨］

2010年6月13日、鹿児島県内之浦から打ち上げられた小惑星探査機「はやぶさ」が、いくつもの絶体絶命となる境遇を乗り越えて、地球に帰還を果たした。月以外の惑星からサンプルを持ち帰ることは、NASAでさえ成し得なかったプロジェクト遂行のために。

わずか重量500kgという軽量の「はやぶさ」の7年間60億kmに及ぶ壮大な宇宙空間での旅を支えたのは、それぞれの専門家たちで結成されたプロジェクトチームでした。果敢にも、次々と降り掛かるトラブルを全員が集中して立ち向かう、あきらめない不屈の精神が必要でした。

オーストラリアでの回収を中心に、日本が世界に先駆けて月以外の惑星からサンプルを持ち帰った探査機「はやぶさ」の軌跡と、これから行われる科学観測における衛星および探査機の概要です。

［講師略歴］

1969年，S44年　東京大学付属宇宙航空研究所　入所
1978年，S53年　気球工学部門に所属
1981年，S56年　文部省宇宙科学研究所に改組
その後、平成18年までに約400機の科学観測気球実験を行う。
1992年，H04年　第34次日本南極観測隊夏隊員
2002年，H14年　第44次日本南極観測隊夏隊員
2003年，H15年　第45次日本南極観測隊夏隊員
以上3回の南極観測隊員として科学観測気球の飛翔を指揮した。
2001年，2002年　アフリカ・モーリタニアのサハラ砂漠において「はやぶさ」回収予備実験。
2003年に，宇宙開発事業団・航空技術研究所・宇宙科学研究所の宇宙3機関が統合し，JAXA（独立行政法人宇宙航空研究開発機構）となり宇宙科学研究所に所属する。
2009年　独立行政法人宇宙航空研究開発機構を定年退官、後再雇用され，2010年6月オーストラリア・ウーメラ地区にて「はやぶさ」回収班の一員として回収業務の方向探査班を取りまとめ，回収位置の特定を行う。
現在：企画・広報係、宇宙教育センター　非常勤講師として在任
専門分野：電子工学

以上

日本化粧品技術者会東京支部　事務局　行
（FAX:03－6431－9126）

第262回　学術講演会（開催日:3月7日）参加申込書

参加者 氏名	該当に○　：　正会員、準会員、シニア会員、相談役・顧問、代理参加
	代理参加の方は、正会員のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇　申込方法

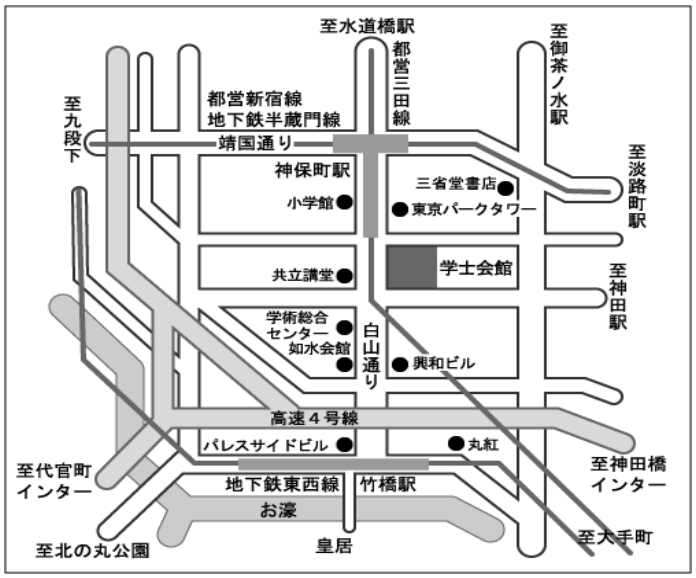
- ○　本申込書を事務局（03－6431－9126）にFAXして下さい。
- ○　参加費は無料です。
- ○　参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡（定員でお断りする場合）がない限り、参加可能です。
- ○　なお、正会員の代理者（1名）の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

申込締切日:3月1日（金）（厳守）

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇　お問合わせ先　日本化粧品技術者会事務局（東京支部）（TEL:03－6431－9196）

◇　会場（学士会館）略図



◇地下鉄　都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線　神保町駅下車（A9出口）徒歩 30 秒
◇地下鉄　東京メトロ東西線竹橋駅下車徒歩5分